

群衆の屋内位置測位技術 「ひとなび」



情報科学研究科 情報ネットワーク学専攻

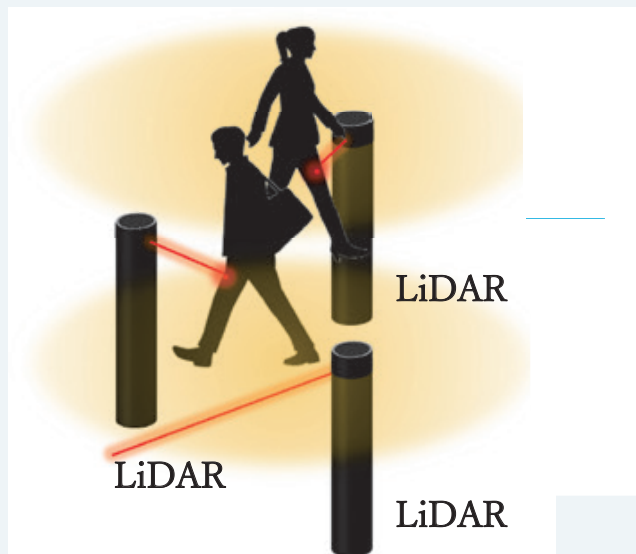
准教授 山口 弘純

特徴・独自性

「ひとなび」とは屋内の不特定多数の人々（＝群衆）の位置・移動軌跡が計測できる屋内位置測位技術。本技術は複数台のLiDAR*と独自ソフトウェア解析技術を用いて測位。GPSが届かない屋内測位では、カメラ、BLEビーコンや赤外線など様々な競合技術が存在する中、「事前アプリ登録が不要で測定対象はすべての人々」、「画像データと比較してデータ量が少なく高いリアルタイム性」、「LiDAR1台当たりのカバー範囲が広く高いコスト競争力」、を有することが本技術の特長。

社会実装と実用化への可能性

既にららぽーとExpoCityでの大規模実証実験で、大型商業施設のような広範囲なエリアで群衆の動きをセンシングできることを実証済み。その他、小型店舗やオフィスフロアでの実証実験も展開。実用化へ向けは、本技術を使ってどのような具体的な解決すべきニーズの探索がポイントであり、例えば小売市場では「POSデータの連携によるマーケティングデータの高度化」から「AI技術による来客予測による在庫管理への活用」、等の議論を実証実験先と進めている。

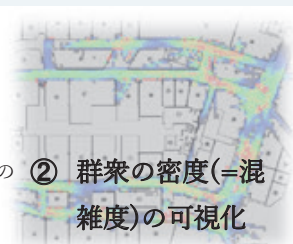


「ひとなび」の設置イメージ

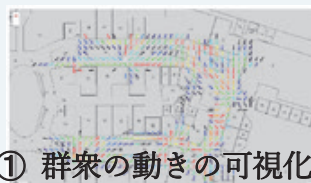
ららぽーと ExpoCity での

「ひとなび」の測定データ

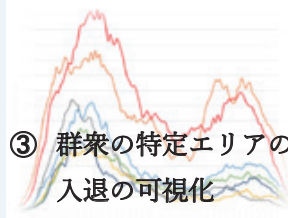
※実データに加工を加えており、実際のデータではありません



② 群衆の密度(=混雑度)の可視化



① 群衆の動きの可視化



③ 群衆の特定エリアの入退の可視化

特許

特許出願中

論文

Improved stress resistance and ethanol production by segmental haploidization of the diploid genome in *Saccharomyces cerevisiae*, Kaboli, S., Miyamoto, T., Sunada, K., Sasano, Y., Sugiyama, M., Harashima, S., J. Biosci. Bioeng., 121(6) 638-644, 2016年06月

参考URL

キーワード

救急、医療、アプリケーション